東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2026年11月9日（月）までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、
発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ　　0件

2. 公表区分Ⅱ　　0件

3. 公表区分Ⅲ　　2件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	周辺防護区域内での資材吊り上げ作業において、必要な作業札が提示されていないことを警備員が確認し、当該作業を中止させた。 調査の結果、作業担当者が必要な申請を失念していたことから、担当者や関係者への再教育を行い、正しく申請がされたことを確認した後に当該作業を再開した。 なお、当該作業は、作業札の掲示がない間も不法行為等はなく実施されていることを確認している。	2026/7/8	
2	監視カメラの映像の一部が、映らないことを確認した。 調査の結果、制御盤を取り換えた際に、担当者が設定が必要となることを失念していたことから、再設定を行い正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/9/1	

4. 公表区分その他　11件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	監視中に使用するパソコンが作動しないことを確認した。 調査の結果、パソコンの不具合であったことから交換を行い、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/3/6	
2	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/9/19	
3	核物質防護上の扉が正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合部品を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2026/9/25	
4	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/9/29	
5		2026/9/30	
6		2026/9/30	
7		2026/10/3	
8		2026/10/4	
9		2026/10/4	
10	核物質防護上の障壁に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていた。	2026/10/14	
11	核物質防護上の扉に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は代替措置にて維持した。	2026/10/24	